

		1病日	15病日	28病日
休薬完了	休薬完了			休薬完了
文書作成	文書	📎 休薬完了28日目		
		内 318 肺癌 Lazertinib_Amivantamab2コース目以降		
		がん薬物療法の副作用についての説明書・同意書		
		📎 開始後4ヶ月はアビキサバン2.5mgを1日2回併用すること		
		📎 ラゼルチニブ240mg(d1-28)処方		
注射	抗がん剤	実施確認：未・ 持続末梢Ⅲ℃Ⅲ℃ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★バル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	実施確認：未・ 持続末梢Ⅲ℃Ⅲ℃ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★バル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	
		実施確認：未・ 持続末梢Ⅲ℃Ⅲ℃ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 1050mg 1日1回 点滴速度 125ml/h 注入時間 2時間 ★全量250mLに合わせる ★バル輸液セット使用★ ---②	実施確認：未・ 持続末梢Ⅲ℃Ⅲ℃ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 1050mg 1日1回 点滴速度 125ml/h 注入時間 2時間 ★全量250mLに合わせる ★バル輸液セット使用★ ---②	
		実施確認：未・ 持続末梢Ⅲ℃Ⅲ℃ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	実施確認：未・ 持続末梢Ⅲ℃Ⅲ℃ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	
処方	処方	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回	
		ヘパリン類似物質油性クリーム0.3% 25g 2本 ぬり薬 1日2回 部位体 保湿剤として		

□副作用への対応

悪心嘔吐、食欲不振 …… 食事が摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しずつでも食べる。水分を摂るようにする。
便秘 …………… 便が出にくくなることもあるので、排便記録をつける。便秘薬が処方されている場合は早めに使用する。
下痢 …………… 便が緩くなることもあるので、排便回数や便の性状を記録する。
口内炎 …………… 予防のために食後の歯磨き、頻回のうがいをする。
好中球減少 …………… 感染症予防のために外出後だけでなく自宅で過ごす時も手洗い・うがいを頻回に行う。
脱毛 …………… 点滴後、早ければ2週間程度で髪の毛が抜け始める。帽子やウィッグを利用する。
発熱、悪寒(インフルエンザリアクション)…………… 点滴中～投与後24時間以内に発現する。(アミバンタマブ)
皮膚乾燥 …………… 治療が進むにつれて乾燥と掻痒感が強くなる可能性があるため、開始と同時に保湿剤を使用して保湿を開始する。(アミバンタマブ)
静脈血栓塞栓症 …………… 静脈血栓塞栓症を発症することがあるので、治療開始後4ヶ月間はアビキサバンを内服する。(アミバンタマブ・ラゼルチニブ)
電解質異常 …………… 血液中のマグネシウム低下に伴って、動悸などが発現する可能性がある。(アミバンタマブ・ラゼルチニブ)